



2025 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 中 部 鋼 鉄 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 金子 大剛
(コード番号 5461 東証プライム、名証プレミア)
問合せ先責任者 常務取締役 松田 将
(TEL 052-661-3811)

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月8日に公表いたしました2026年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月8日に公表いたしました2026年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異(2025 年4月 1 日～2025 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 26,400	百万円 1,300	百万円 1,300	百万円 800	円 銭 29.54
実績値 (B)	23,263	560	652	441	16.31
増減額 (B - A)	△3,136	△739	△647	△358	—
増減率 (%)	△11.9	△56.9	△49.8	△44.8	—
(ご参考) 前中間期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	30,531	3,629	3,549	2,501	92.40

2. 2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)個別業績予想値と実績値との差異(2025 年4月 1 日～2025 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 24,900	百万円 1,100	百万円 1,100	百万円 700	円 銭 25.85
実績値 (B)	21,478	297	398	274	10.13
増減額 (B - A)	△3,421	△802	△701	△425	—
増減率 (%)	△13.7	△73.0	△63.7	△60.8	—
(ご参考) 前中間期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	28,749	3,302	3,233	2,310	85.34

3. 差異の理由

鉄鋼需要が低調に推移する中、前期の事故に伴う一時受注停止からの回復が遅れ、販売数量が計画を下回ったこと、及び鉄スクラップ価格が計画を上回る一方で販売価格が下落し、メタルスプレッドが縮小したことにより、売上・利益ともに当初の想定を下回りました。

4. 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 61,100	百万円 5,000	百万円 5,000	百万円 3,300	円 銭 121.85
今回修正予想 (B)	52,800	2,300	2,600	2,100	77.52
増減額 (B－A)	△8,300	△2,700	△2,400	△1,200	—
増減率 (%)	△13.6	△54.0	△48.0	△36.4	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	51,047	2,704	2,599	1,731	63.95

5. 2026 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 58,000	百万円 4,400	百万円 4,500	百万円 3,000	円 銭 110.77
今回修正予想 (B)	49,300	1,800	2,100	1,700	62.76
増減額 (B－A)	△8,700	△2,600	△2,400	△1,300	—
増減率 (%)	△15.0	△59.1	△53.3	△43.3	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	47,335	2,124	2,042	1,392	51.43

6. 修正の理由

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業において、主原料である鉄スクラップ価格が上昇基調にあり、当初予想を上回る見込みです。一方、主要製品である厚板の需要回復は遅れており、積極的な販売活動により受注回復に努めていますが、販売数量は当初予想を下回る見込みです。また販売価格についても、市況の低迷により当初予想を下回る見込みです。

以上により、連結・個別ともに、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益（個別は当期純利益）は当初予想を下回る見込みです。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上